

2025年度通信教育学習計画（科目ごとの目標とねらい）

やまと高等学校

教科	科目	区分	目標	ねらい
国語	現代の国語	必修	言葉によるものの見方考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。	実社会での言語活動に必要な語句を増やすとともに、文章の構造や特色、表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。
	言語文化	必修	言葉によるものの見方考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。	近代以降の文学的な文章及び古典の作品を読むことを通して、我が国の文化の特質や外国の文化との関係、歴史的・文化的背景などを理解する。
	論理国語		言葉によるものの見方考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。	論証や学術的な文章の基礎を学ぶのに必要な語句、主張と論拠との関係、文章の効果的な表現や構成の仕方への理解を深め、自身の文章に生かせるようにする。
	国語表現		言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。	実社会で役立つような国語の知識や技能を身に付ける。論理的に考えたり、共感したり、想像力を働かせたりしたうえで、他者と伝え合う力を向上させる。言語活動を通して、自ら他者や社会に関わろうとする態度を育てる。
	古典探究		言葉によるものの見方考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。	古典の作品を読むこと、そのために必要な決まりを学ぶことを通して、我が国の文化の特質や外国の文化との関係、歴史的・文化的背景などへの理解を深める。

地理歴史	地理総合	必修	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者としての資質・能力を育成することを目指す。	地理にかかわる諸事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察し、よりよい社会の実現のための課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養う。
	地理探求		社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者としての資質・能力を育成することを目指す。	地理にかかわる諸事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察し、よりよい社会の実現のための課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養う。
	歴史総合	必修	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養う。
	世界史探求		社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養う。

公民	公共	必修	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。	現代社会の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解するとともに、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養う。
	倫理		人間尊重の精神と生命に対する畏怖の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めるとともに、人格の形成に努める実践的意欲を高め、他者と共に生きる主体としての自己の確立を促し、良識のある公民として必要な能力として必要な能力と態度を育てる。	人間尊重の精神と自己形成について関心を高め、人格の形成と生きる主体としての自己の確立に努める実践的意欲をもつとともに、これらに関わる諸課題を探究する態度を身に付け、自己の確立について課題を見だし、良識ある公民として主体的かつ公正に判断し表現しようとする態度を養う。
	政治・経済		社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決に向けて構想したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察し、公正な判断を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を養う。
	数学Ⅰ	必修	数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

数学	数学Ⅱ		数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
	数学A		数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。
理科	科学と人間生活	必・選2	自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。	自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。
	物理基礎	必・選2	日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験に関する基本的な技能を身に付ける。	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。
	化学基礎	必・選2	日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。	物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	生物基礎	必・選2	日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。
	生物		日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。
保健体育	体育	必修	体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を養う。	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。
	保健	必修	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。
芸術	美術Ⅰ	必修	美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。	意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにし、創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにし、主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	書道Ⅰ	必修	書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。
	英語コミュニケーションⅠ	必修	聞いたり読んだりしたことの概要や要点を目的に応じて捉えたり、基本的な語句や文を使って情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話したり書いたりして伝える又は伝え合うことなどができるようになること	現代社会の様々な課題についての英文を読み、概要を理解すると同時に、生徒自身の実生活との関連について考える態度を養う。 自分の国や地域の良さ、自分の経験など、身の回りのことや出来事などについて、英語で積極的に伝えようとする態度を養う。
	英語コミュニケーションⅡ		聞いたり読んだりしたことの概要や要点を理解することができること。 基本的な語句や文を使って、情報や考え、気持ちなどを話したり伝え合ったりすることができるようになること。 論理性に注意して話したり、伝えたり、伝え合ったりすることができるようになること。	現代社会の様々な課題についての英文を読み、概要を理解すると同時に、生徒自身の実生活との関連について考える態度を養う。 自分の身の回りの出来事だけでなく、日本社会や世界で起こっている出来事などやそれに対する自分の意見などを、英語で積極的に伝えようとする態度を養う。

外国語	英語コミュニケーションⅢ		積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとすることができるようになること。 聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解することができるようになること。 話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えることができるようになること。 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化を理解することができるようになること。	現代社会の様々な課題についての英文を読み、概要を理解すると同時に、生徒自身の実生活との関連について考える態度を養う。 自分の身の周りの出来事だけでなく、日本社会や世界で起こっている出来事などやそれに対する自分の意見などを、英語で積極的に伝えようとする態度を養う。
	論理・表現Ⅰ		スピーチ、プレゼンテーション、ディベートディスカッションなどを通して、自分の考えや、意見を英語で発表することができるようになること。 社会的な課題などについて、自分の意見やその理由について、まとまりのある英文を書くことができるようになること。	自分の住んでいる町や日本文化など、身近な話題について英語で積極的に伝えようとする態度を養う。 社会的な課題やそれに対する自分の意見などを、英語で積極的に伝えようとする態度を養う。
	論理・表現Ⅱ		スピーチやプレゼンテーション、ディベートディスカッション、エッセーなどまとまりのある文を書くことができるようになること。 論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりして伝える又は伝え合うことができるようになること。 論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりして、情報を加えながら詳しく伝える又は伝え合うことができるようになること。	日本と外国の文化比較や賛否両論ある事柄について、スピーチ、ディスカッション、ディベートなど、様々な形式で英語でまとめ、積極的に伝えようとする態度を養う。 主張⇒理由⇒例示⇒再主張の構成を踏まえ、社会的な課題について自分の意見やその理由について論理的に英語で書いたり話したりしようとする態度を養う。

家庭	家庭基礎	必修	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見だし、習得した知識や技術を活用して解決する力を養う。
	家庭総合		人の一生を生涯発達の視点でとらえ、家族・家庭の意義や社会との関りについて理解する。また、生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得し、家庭生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。	生活者として自己の課題を見つけ、よりよい人生を設計するために、その課題を解決していく姿勢を育て、実践する行動力を養う。
情報	情報Ⅰ	必修	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動をとおして、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。	情報機器のエンドユーザーとして、インターネットを含めた関連機器の適正な取り扱い方法を理解し、安全に利活用する事ができるようになる。
総合的な探究の時間		必修	探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成することを目指す。	さまざまな探究活動を通して、学びに向かう力、問題設定力、思考力・判断力、表現力を身につける。
自立活動			個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。	自己理解を深め、自己の生き方に対する意識や自己実現への意欲を高める。「わかる」「できる」体験を積み重ねて、自己肯定感を高め、学習上又は生活上の困難さの改善・克服をねらう。

学校設定科目	文化・芸術A・B・C		日本の古来から伝わる文化や芸術について、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通じて、より深い理解につなげる。 また、それらの文化や芸術を未来に伝承していくための資質・能力を養う。	生徒自身が発見した課題について、自ら計画を立て、主体的に学ぶ姿勢を養う。また、自分が学習した内容を、レポート以外にも様々な形態で発表することができる創造性を養う。
	eスポーツA・B・C		eスポーツに関する理解を深め、自らの考えを多面的・多角的に表現することができる。また、eスポーツの大会企画を通し、コミュニケーションを図り、自己の成長を図るとともに、マネジメントへの理解を深める。	eスポーツの可能性と社会的意義・eスポーツが抱えるリスクについて理解を深め、発見した課題について、主体的に学ぶ姿勢を養う。また、大会の企画を通じて社会性を育む。
	プログラミングI		アルゴリズムやフローチャートについて理解を深め、基礎として、pythonを用いてソースコードを入力、実行できるようになる。また、教育用マイコンボードを搭載したロボットに対し、プログラムをインストールして動作させ組み込むプログラムによって異なる動作を実現する汎用性にプログラムが貢献していることを理解する。	同じ動作をするプログラムについても、考え方の違いによるアルゴリズムの差があることを認識し、その結果として効率やコスト削減の面から「考えることの大切さ」の真理を会得する。
	CreativeDesign-A		カメラ機材が適切に使用できるようになり、写真撮影の基礎基本を押さえ、自らが意図する写真を撮影することができるようになる。また、レタッチのソフトウェアを使用し、撮影した写真の加工等が行えるようになり、適切に発信して、自らの考え等を他者に伝える事ができる表現力を身に付ける。	学びの範囲を添削課題や視聴報告書で求められる課題にとどめることをせず、自らの日常生活の中で、得た知識や技術を活かす態度を醸成する。

専門体育	スポーツⅡ		体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を養う。	球技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。
	スポーツⅣ		体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を養う。	ダンスの推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。
	スポーツⅤ		体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を養う。	自然との関わり深い野外の運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。
	スポーツⅥ		体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を養う。	体づくり運動の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。